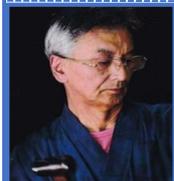


## 人生の中で一番輝く年代「サードエイジ」

今まで人生を「第1の人生」「第2の人生」のように、年齢を基準で分けることが一般的でしたが、平均寿命が延び、人々のライフスタイルが多様化する現代では、年齢で人の一生を説明することが困難となってきています。英国の学者ピーター・ラスレットは「ファーストエイジ(教育を受け社会に出るまでの年代)」「セカンドエイジ(仕事・子育てをする現役世代)」「サードエイジ(現役から引退し、自己実現と達成の年代)」「フォースエイジ(人生の終末までの年代)」の4つに分ける説を提唱しました(「The Emergence of the Third Age」1978年)。そこで私たちは「サードエイジ」世代を「人生の中で一番輝く年代」として応援し、発信しています。

### 登壇者ご紹介

#### 第1回 10月27日(月) 仏法と木の温もりを感じま専科



##### 大森昭夫氏 (仏師/長谷寺美術顧問)

山形県鶴岡市出身。幼い頃から隣人彫刻家の影響を受け、小学生の頃から木のかけらや粘土が遊び道具であった。1969年同郷の宮大工棟梁渡部寅太郎氏の勧誘のもと総本山鶴見総持寺仁王像(6m)の製作に従事し、その他日本各地の仏像製作及び修復も行い、鎌倉長谷寺御本尊「十一面観音菩薩像」修復にあたり、長谷寺美術顧問を委嘱される。2005年「鎌倉工房仏像彫刻教室」を開き現在に至る。自然豊かな恵みを感じるこの地で暮らしながら、無意識のうちに仏心が仏像に芽生えてくるのだと感じます。

#### 第2回 11月16日(日) 「なぜか逗子移住！」を聞いてみま専科



##### 門脇 茜氏 (久木小学校区住民自治協議会 こども部会・みんなのカフェ)

2014年東京から逗子へ移住。元国際交流NGO職員で世界一周の船旅の企画運営などを経験。現在は仕事の傍ら、久木・山の根地域で多世交代交流「みんなのカフェ」の運営に携わる。一男一女の母。



##### 山崎美絵氏 (まごころアロマ主宰)

AEAJ 認定アロマセラピーインストラクター、アロマセラピスト。アロマスクール・小学校等で講師を務める傍ら、環境問題にも取り組み、SDGsワークショップを展開。保冷剤をアップサイクルするワークショップが人気。



##### 三浦聖太郎氏 (逗子オルタナティブスクールFRASCO)

1998年生まれ(27歳)。横須賀市公立小学校に4年間勤務後、逗子オルタナティブスクールFRASCOを立ち上げる。現在は一般社団法人FRASCOの理事兼教員。また子育て支援事業として、合同会社 家族の学校 を立ち上げ、主にSNSにて子育て支援事業を行っている。逗子在住、一児の父親。



##### 植田貴子氏 (逗子フェアトレードタウンの会理事/緋ドライブ)

1975年東京都出身。1児の母。国際協力NGOに15年勤めた後、国内の障害者の賃金アップを目指すオーオーラルピースプロジェクト事務局長。吐き出しが困難な方も安心して使用できる口腔ケア製品を、障害者とともに製造、販売。シングルマザーになったのを機に、子どもと逗子へ越して9年目。



##### 原 康人氏 (株式会社UACJ 財務本部 IR部/ 逗子ネイチャー写真同好会)

茨城県出身。アルミの製造メーカーにて研究開発を15年間担当し、2025年に福井から東京の本社へ転勤。写真家の顔も持ち、2024年福井県総合芸術祭で写真部門奨励賞、フォトサークルの運営も務める。現在フォトエッセイの出版に向けて執筆活動中。



##### 進行：来島政史氏 (面白法人カヤック)

1983年横須賀生まれ、逗子育ち・在住。地域とつながるプラットフォーム「スマウト」のディレクターとして地方創生や移住支援、総務省地域おこし協力隊制度のPRに携わる。長年にわたり逗子の地域活動やイベント運営に関わり、湘南ビーチFMラジオパーソナリティとしても活動中。

#### 第3回 11月29日(土) 「小坪」の今昔を語り合いま専科



##### 草柳聡一氏 (自遊人処)

47歳、逗子市小坪出身。高校～大学は北海道で酪農専攻。循環型酪農、6次化食品加工(チーズ)を学ぶ。スイス酪農研修(2000～2001年)で、伝統的な酪農を学ぶ。現在ピザ屋自遊人処店主(2005年～) 漁師自遊人丸(2021年～)。



##### 佐藤あきと氏 (東京海洋大学大学院生)

東京海洋大学海洋科学技術研究科 海洋管理政策学専攻。大学院1年生。小坪で漁業者の言葉を調査・研究しながら、イベントのお手伝いをしている。練馬在住。

進行：玄 真琴氏 (地域に詳しいローカルメディア編集長)

#### 第4回 12月14日(日) その文学作品には、どんな逗子が？ 探ってみま専科



##### 東海邦彦氏 (逗子の文学を学び広める会代表)

逗子新宿在住約半世紀。広告・販促企画、PR誌編集など。地域活動としては青少年育成団体活動、文化プラザオープンに到る各委員会(市民委員)、人権擁護委員など。



##### 石井昭子氏 (逗子の文学を学び広める会事務局)

横浜市出身。逗子在住50年。TVKテレビ第1期生。逗子では市立図書館、中学校図書館司書を経て、現在は放課後児童クラブ勤務。逗子市民劇団なんじゃもんじゃ代表。

逗子をクイズ化！本で読める化！「知っ得ずしQ&A」読めばご当地コンシェルジュ～  
逗子の自然・景観、歴史・旧跡、寺院・神社、文化・芸術、暮らしなどを120問にまとめました。

改訂版に変更  
逗子の魅力をアートで楽しむ「逗子かるた」  
残しておきたい、伝えていきたい逗子の宝もの、豊かな歴史・文化・自然などをアートフルにまとめました。家族みんなで楽しみながら学びましょう。